

9月23日 石神台（石神台会館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 町役場の移転先として駅前研修施設の購入検討を行っていたが、価格の影響で断念したとのことだが、具体的な金額を公表しないのはなぜか。
⇒ 所有者から金額を公表しないように言われているためです。

- 大磯町は企業誘致に対してどう考えているのか。
⇒ 大磯町のふるさと納税額は、令和6年度は5千万円位ですが、アサヒビールの工場があった南足柄市では多くの納税額を得ていました。大磯町でも町有地を使ってふるさと納税に対応できる企業誘致を行いたいと考えています。

- 移住フェアなどをやっているが、移住してきている人はどのくらいいるか。
⇒ 毎年度千人位が移住してきていますが、移住フェアでは規模が小さいため、これからはSNSなどを使って幅広く周知していきます。また、大磯は戸建て住宅の需要が高いため、令和8年度は空き家の解体やリフォームへの支援策など、空き家対策を充実する方向で検討しています。

- 石神台から国府小学校に向かう通学路の中で、資材置場の建設資材が高く積み上げられていて危ないため、町から声をかけてほしい
⇒ 町道の管理者として安全が確保できるよう、町から申入れを行いました。

- 町長は中学校の給食問題についてどう考えているのか。
⇒ 中学校施設の老朽化が課題となっており、中学校に自校式の給食施設を作ることは進んでいません。小学校は自校式ですが、こちらでも施設の老朽化が課題であるため、将来的に小学校と中学校をあわせた給食センターを作ることが合理的と考えています。令和8年度は自校式にするかセンター式にするかなど、今後の方向性を明らかにしていきたいと考えています。

以上